



Point

ハウレンソウの高品質出荷のため、 計画的な病害虫・雑草対策を行いましょう!

男鹿地区営農センター 島山 侑也

ハウレンソウの播種作業の時期に入りました。計画的に作業を行い、品質や収量の向上を目指しましょう。

作型(※あくまでも目安です)

○ 播種 ■ 収穫

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
○ ○	■					
	○ ○			■		
				○ ○		■

おすすめ品種

品種	特徴	べと病抵抗性レース
スパイダーZ	一株重がとれ作業性に優れる。	1~11、13、15
伸兵衛	早生種として耐寒性が強く、葉肉が厚い。	1~12、14~16
福兵衛	株張りのいい多収量品種で、葉肉も厚く収量性が高い。	1~12、14、15
ドンキー	立性で隣株との絡みが少なく、軸折れしにくいので作業性に優れる。	1~11、13、15、16

病害虫対策

●ケナガコナダニ

施設栽培で発生します。株の中心部に寄生し、ひどい場合は成長点が黒変して生育が止まってしまう。新葉に縮れや穴が見られたら、よく注意してください。これまで発生している圃場では、薬剤防除を行いましょう。



●べと病

葉の表面が黄色くなり、裏側に灰色のカビが出る病気です。8~18°Cが発病の好適条件で、特に多湿の場合に最も発生しやすいため、ハウス内が過湿状態にならないように換気を心掛けましょう。



薬剤名	使用量	使用時期	使用方法	適用病害虫	使用回数
フォース粒剤	900g/30坪	播種時	全面土壌混和	ケナガコナダニ ネキリムシ類	1
カスケード乳剤	4,000倍 10ℓ/30坪	収穫3日前まで	散布	ケナガコナダニ等	3
レーバスフロアブル	2,000倍 10ℓ/30坪			べと病	2

雑草対策

雑草の発生が旺盛になるとハウレンソウの生育が抑制されてしまいます。播種直後に除草剤を散布することで、高い抑草効果が得られます。

薬剤名	使用量	使用時期	使用方法	適用雑草	使用回数
ラッソー乳剤	薬量 15mℓ/30坪 水 10ℓ/30坪	播種直後	全面土壌散布	一年生雑草	1

作付け前に土壌診断をし、施肥設計を行っています。播種前の大事な作業になりますので、不安のある方はお気軽に営農センターへご連絡ください。